

保護者等向け 児童発達支援評価表

公表：令和6年3月15日  
事業所名 心笑

保護者等数（児童数） 回収数23人中19人

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	78%	5%		17%		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	72%	16%	5%	7%	職員がやや少ない 利用できない日がある 一人の先生の負担が大きい	ご意見を参考にし、安心してご利用頂けるよう努力してまいります。定員人数が決まっている為、利用者さん全員に平等に利用して頂くため、毎月利用表を提出して頂いています。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	94%	6%				
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	94%	6%				
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	100%					
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	100%					
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	100%					
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	89%	11%			いつも活動の記録を読んで親でも楽しくなるような活動をしているなど感心している。いつも違う事や子供が苦手な事を楽しく覚えてもらうやり方でやっている	
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	50%	22%	6%	22%	保育園から通所しているため普段から多くの子供と活動している。交流機会はなくても大丈夫	
	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%					
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	100%					
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	83%	17%			親子療法で声掛けや指示の出し方など参考になっている	
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていくか	88%	12%				
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	100%					
保護者への説明等	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	77%	5%		18%	保護者会等があっても仕事や都合がつかず参加できない	
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	88%	12%			今後の相談をした時の対応が迅速だった 連絡のレスポンスが時々遅い 見学を一緒に行ってくれてとても心強かった	
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100%				子どもにその日したことを聞いてもよく分からない答えが返ってくる。毎日先生方がノートに記入してくれて活動内容がわかって安心する。	
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	100%					
非常時等の対応	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	94%			6%		
	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	94%			6%		
満足度	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	100%				定期的に訓練をしてくれていてお家でもやって見せてくれる	
	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	94%	6%			楽しく通っているのでとても安心する	
	㉓	事業所の支援に満足しているか	100%				お家で出来ないことを一緒に丁寧に関わってもらって本当に助かる	